



国際ロータリー第2790地区

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



千葉南ロータリークラブ会報

〔創立〕1964年3月2日

〔例会日〕毎・金曜日12時30分

〔例会場〕オークラ千葉ホテル

〔会長〕齋藤 昌雄

〔幹事〕植松 省自

〔会報委員長〕永安 重治

〔事務局〕〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

第2426回

平成25年11月1日(金) 点鐘12:30<晴れ>

- ◇国歌斉唱 『君が代』
- ◇ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◇四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◇お客様紹介

・ロータリー米山奨学生/トウルムハドゥール・ウーレンさん

◇会長挨拶及び報告

理事・役員およびクラブ協議会報告

◇忘年家族例会について

日時⇒ 12月21日(土)点鐘:午後6時

会場⇒ オークラ千葉ホテル

12月20日(金)を変更し、前年度と同じような形で進めさせていただくように思います。

◇入会候補者承認の件、

本田博氏、関房子氏、1月からの入会予定で承認。

◇新入会員の所属委員会について

三神秀樹会員⇒ 親睦活動委員会に所属

◇職業分類追加の件

小分類⇒ 健康食品販売を追加 承認。

◇クラブ運営資金会計報告について 承認。

私の業界についてですが、10月27日から1週間、横浜みなとみらいで「国際酪農連盟ワールドデイリーサミット2013」が開催されました。海外からも関係者が約700名みえて、私も3日間参加してきました。その中で横浜のヨーグルト工場見学と鎌倉散策に40名の外国の方と参加しましたが、日本に初めてきた方が約7割でした。彼らが驚いたことが3つ、第1番が自動販売機の多さ、2番目がコンビニの多さ、3番目が100円パーキングだそうです。

◇入会式



三神 秀樹会員

新日本ワックス(株)

代表取締役社長

〈紹介者〉

塩谷邦昭会員

北原俊彦会員

先月の例会にオブザーバーとして参加させていただき、雰囲気はなんとなくつかめた感じはしておりますが、今日も諸先輩が輝いて見えております。うまくやっつけられるか不安もあります。私は、来月で51歳になります。商売は、ワックスとか洗剤、建物を綺麗にするケミカル類を作って販売する他、内装関係の仕事もしております。宜しくお願いします。

◇ロータリー米山記念奨学会より、感謝状伝達

第1回米山功労者 向後保雄会員

◇委員会報告

<国際奉仕委員会:吉田裕成委員長>

ロータリー米山奨学生のウーレンさんが、今回、提出したコピーを各テーブルに置いてありますので是非ご覧頂きたいと思います。このレポートは、日本人よりもはるかにすばらしくて驚きました。

向後会員が、先ほど米山功労者表彰を受けましたけれども、先月が米山奨学金月間で皆さんに協力を求めなければいけなかったのですが、寄付によって米山奨学金制度は成り立っておりますので、改めてご協力を宜しくお願いします。

<会員増強委員会:北原俊彦委員長>

毎回登壇しておりますが、会員増強の話でございます。本日の役員会において2名の方が承認されましたので、現在47名の目処がついております。あと3名で50名になりますが、情報が少ないので是非皆様の紹介情報をお待ちしております。全員が楽しく50周年事業に参加して頂くためにも是非とも会員増強にも参加をお願いします。

◇幹事報告

地区大会のご案内

日時⇒11月10日(日)受付開始08:30、点鐘09:30

会場⇒東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート

(舞浜駅からシャトルバスが出ています。)

歴代会長会

日時⇒11月15日(金)18:00～

場所⇒磯料理・八代(幸町)

副会長指名委員会

日時⇒11月15日(金)11:30～(例会前)

臨時理事会

日時⇒11月22日(金)11:30～(例会前)

◆11月度会員誕生日祝い・結婚記念日祝い

《誕生日祝》

島山明則会員・金親博榮会員・石井慎一会員

《結婚記念日祝》

土屋武次会員・末吉永久会員・橋口 徹会員
飯嶋大三会員・榊原行彦会員・太田和夫会員

◆ニコニコボックス報告

《斎藤昌雄会長・植松省自幹事》

飯嶋さん、本日の卓話、宜しくお願い申し上げます。

三神さん、ご入会おめでとございます。これからも宜しくお願い申し上げます。

《小林 透会員》

仕事がお蔭様で忙しく、先週の金曜日は秋田。今週は沖縄。本日は群馬に出張しております。例会になかなか出席出来ず、ご迷惑をおかけしております。

“忘れないでくださいねー。”

本日のニコニコボックス	5,000 円	累計	329,000 円
金の箱	1,024 円	累計	10,942 円

◆出席報告 (会員数45名)

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#) [キャップ](#) [にご利用下さい。](#)

出席者数36	欠席者数 9	ビシター 1	修正出席率 100 %
--------	--------	--------	-------------

千葉RC	月	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	11/26	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	11/19	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	—	京成ホテルミラマレ
千葉北RC	水	11/27	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	11/28	京成ホテルミラマレ

本日の卓話

演 題⇒ 自己紹介

卓話者⇒ 飯嶋大三会員



皆さん、こんにちは。8月に入会いたしました飯嶋でございます。

本日は、簡単に自己紹介をさせていただき、その後、仕事に関連したトピックスをお話したいと思います。

よろしくお願いします。

市原市のちはら台に住んでおり、現在 52 歳でございます。子供のころは、田舎そだちのため、海へ行ってハマグリやナガラミ(ご存知の方いらっしゃいますか)を取ったり、釣りをしたりと自然児の生活を送っていました。スポーツは地域柄からか野球をやっていました。ちなみに、実家の近所には、皆さんご記憶にあるか分かりませんが、銚子商業が甲子園全国制覇したときのピッチャーである土屋さんがおりました。話がそれますが、土屋さんはプロ野球を辞めたのち、旭で損害保険の代理店を運営されており活躍中です。

大学は明治大学へ行き、勉強以外のことは一通り学び、また、良い仲間を作ることができたと思っております。

就職に当たっては、今考えると生意気でお恥ずかしい限りですが、地元千葉に少しでも役に立てる仕事に就きたいと思い千葉銀行に入行しました。昭和 59 年の入行ですので今年でちょうど 30 年目になります。その間、支店や本部で様々な経験をしましたが、特に印象に残っていることを2点お話しします。

1点目は、2008年9月のリーマンショックです。その時は、本部の決算を統括する部署にいたのですが、9月15日彼岸に実家に帰る途中で上司から電話が入り、「リーマンがチャプター11だ。チャプター11だとうなるんだ。(連邦破産法で日本の民事再生法に相当するもの)当行への影響はどうなんだ。」と続けざまに質問を受け、そこから先はマーケット担当部署や海外支店と1週間ほど昼夜なく連絡を取り合いました。その間、欧米の金融機関で次はどこが危ないとか、様々な風評が流れ、金融不安が増長され、一時金融システムが機能しない状況となり、半年ぐらいい先が見えない感じが続いたことを覚えています。株価も世界的に4割程度下落しました。当行は、リーマン・ブラザーズなどの外国債券を保有していたことに加え、国内株式等で多額の損失計上を余儀なくされましたが、辛うじて黒字決算を確保し予定通りの株式配当を行うことが出来ました。

2点目は、昨年の7月からこの6月までの1年間、千葉銀行は地方銀行協会の会長行を務めておりました。会長行の主な仕事は、当局(金融庁他諸官庁)や自民党・民主党といった政党の施策との事前調整です。ご承知のとおり、昨年は激動の1年間でありまして、金融担当大臣が4人替わり、政権も自民党に、また、日銀の体制も大きく変わりました。頭取は会長として、大臣や金融庁長官、日銀総裁に対し地銀64行を代表し「地方金融機関」としての意見発信を行いながら、地方経済の復興・発展の施策策定に全力で取組んでおりました。私は、事務方の責任者として対応していたのですが、突然、金融庁や自民党・民主党の朝の部会などに呼ばれたりすることが多く、かなり不規則な生活を送ることとなりました。

様々なことがありましたが、最大のテーマは「金融円滑化法」を終了させるか、継続するか、でありました。政治家の先生方には、法律を終了させることで、銀行が手のひらを返して中小企業向けの貸出しが滞り、金融の機能低下を招くのではないか。といった不安が根底にありまし

た。法律は予定どおり期限をもって3月末に終了しましたが、金融庁の監督指針や検査マニュアルなどにその精神は盛り込まれ実質的な影響はないものとなっておりますので、ご安心下さい。

個人的な一番の思い出は、参議院の財務金融委員会に地銀協を代表して当行の常務が参考人として招致されたことです。招致されてから実質的に3日しかありませんでしたので、私は参議院議員会館に突撃し、各党の先生方に質問取りに行ったのですが、中々上手くいかず、本番当日はほぼ丸腰で臨むこととなり、ドキドキの2時間を過しました。

結果的には何とか乗り切れたのですが、国会議員の先生方のやり方や物事の進め方を目の当たりにしまして、大変勉強させて頂きました。私は、6月を持ちまして地銀協会長行の任を解かれ、現在、本店営業部で通常の銀行業務についておりますので、お気軽にお声掛けください。よろしくお願い致します。

<銀行関連トピックス>

現在、私は、千葉中央署警察管内の「金融機関防犯協会」の役員をしておりますので、最近の金融犯罪について簡単に説明させていただきます。

最初に、金融機関を狙った強盗事件について申し上げます。

強盗事件はここ2~3年減少傾向にあるようですが、それでも昨年中(平成24年)には全国で「35件」発生(前年比「▲28件」)しております。このうち千葉県では前年比「3件」の減少とはなりましたが、「3件」発生しています。また、今年(平成25年)は、7月末現在で全国で「28件」、千葉県内において既に「4件」発生しております。地区別では、千葉市内で2件、茂原市内で2件となっております。

実はこのうちの1件は当行の茂原南支店における事件です。犯人は、10時半ごろ、正面出入り口から侵入し、案内係の女性行員に包丁を突き付けてカウンターに連行し、カウンター内の女性行員に「金を出せ」と脅したものの、110番非常通報ボタンにより駆けつけたパトカーの到着に気付いた犯人は何も取らずに逃走を図ったが、直に警察官に身柄を拘束され現行犯逮捕となりました。幸い、職員の適切な対応もありお客様・行員ともにけが人は無く、また警察の速やかな対応で実害なく事件の収束を図ることができました。

一方で、その他の事件は、犯人が逃走し未検挙のままとなっています。

このように、金融機関で発生する犯罪に対しまして、私ども金融機関は、警察当局のご指導のもと、さまざまな防犯対策を実施しております。非常時を周りの職員に知らせる合言葉の周知、非常通報ボタンの設置場所の確認、事件発生時の役割分担の確認等、日頃から防犯意識を職員に徹底し、定期的に訓練も実施しております。一例をご紹介しますと、職員はそれぞれに違った役割を担当し、犯人の身長・顔・服装・言葉遣い、とそれぞれ一つだけを確認することとしています。非常時には、全部覚えることは出来ませんので、後で犯人の特徴を組み合

わせて事件解決につながるよう努めています。

次に、より身近な金融犯罪として、高齢者を狙った振り込み詐欺の状況をお話します。

お手元にペーパーをお配りしましたが、主に2種類の手口があります。

1つは、子供になりすました所謂「オレオレ詐欺」と、もう1つは、「必ず儲かります」と勧誘して投資させる詐欺です。

振り込み詐欺の千葉県内認知件数は、平成23年に「757件」、平成24年に「678件」で前年比「79件」減少。今年(平成25年)の1~5月は「271件」で前年(平成24年)の1~5月「304件」に比べ「33件」減少。件数は減少傾向にあるようですが、被害額は、この5ヶ月の対比で見ると102百万円増加し658百万円となっております。全国ベースで見てもみますと、平成24年度の発生件数は6,401件で、千葉県は678件で第2位、第1位は東京都の2,101件でした。

ご存知の通り、振り込み詐欺の手口については、現金を指定口座に振り込ませるオレオレ詐欺のほか、現金手渡し型のオレオレ詐欺も増加するなど、ますます悪質、巧妙化してきておりまして、被害者、中でも高齢者が「被害を受けていると感じていない」という事件も多く発生しているようです。

ここで、「振り込み詐欺」犯罪者の行動メカニズムについて、警察の受け売りではありませんが説明します。

全部で5段階あります。

第1段階として

「犯罪の計画」です。これは、拠点、道具(携帯電話)、仲間の確保です。拠点は都内などの1室を使用するケースが多いようです。

第2段階は

「ターゲット探し」、名簿屋から卒業生名簿等の入手、地域のリサーチを行います。

第3段階は

「アプローチ」、掛け子と呼ばれる者が、まず、電話番号が変わったと一度アプローチします。疑われなかった先に対して数日後に緊急にお金が必要になったと連絡を入れてきます。この辺は、後ほど詳しくお話します。

第4段階は

「アタック」、掛け子の指示を受けた「受け子」が手配されます。

第5段階は

「目的達成」です。受け子が指定した振込み口座からコンビニATMで引出したり、直接、受取りにいきます。

先ほどお話した電話でのやり取りでは、犯人は、金融機関の窓口での声掛けを想定して、「予め答え方を指示」します。例えば、何時までに着金しないとまずいから、銀行の窓口で、振り込み詐欺の可能性があると声掛けされた時には、・病院の入院費、・リフォーム代、・親戚の新築祝い、と答えて間違いなく詐欺ではない、と言うよう指示しています。

では、予防対策ですが、お手元のペーパーの裏に記

載されているような、対策を日頃から行っておくのが良いと思います。一番は、身近に多くの犯罪が発生しているという認識を持って、落ち着いて、まず、お子さんやお孫さんの従来の携帯電話や自宅に確認することが重要です。

水際の対策となりますが、私ども金融機関では、窓口で、次のようなケースで声掛けを行っています。

- ・高齢者の高額な現金引き出しや振込み
- ・携帯電話を使用しながらの窓口手続き
- ・落ち着かないなど、態度が不審

キーワードとしては、高齢者・高額な引出し・携帯電話です。

参考までに 24 年度の未然防止の状況ですが、県内で 220 件、金額 644 百万円、この約 9 割以上が金融機関での窓口の声掛けによるものとなっています。

つい先週も私どもの幸町出張所で、80 代の女性が振り込みに来店され、明らかに事件に巻き込まれているのですが、息子が急いでいると言って聞く耳を持たない状況でした。職員の判断で警察官を呼び説得してもらったことで、落ち着きを取り戻して、息子さんに電話連絡をとり、詐欺であることが判りました。是非、皆さんも今日の話の頭の片隅に置いていただければ幸いです。

最後に、最近話題となりましたドラマ「半沢直樹」を銀行員の目線でお話したいと思います。

ご覧になっていない方もいらっしやと思いますが、暫らくお付き合いください。

「クソ上司め、覚えていやがれ！」や、きめ台詞の「やられたらやり返す、倍返しだ」は、耳にしたことがあるのではないかと思います。

若干、ストーリーの背景を説明します。

・半沢直樹は、「上を目指す」と公言する銀行マン。そんな彼がバンカーとして頭取を目指すことには、ある理由が存在しました。

・昔、父親が経営するネジ工場の経営が傾き、当時の産業中央銀行から融資を止められ、父親が自殺してしまっただ。その敵討をするため、あえて産業中央銀行に入行しました。その後、銀行の合併があり、「東京中央銀行」になりましたが、銀行内部では、旧銀行どうしの醜い派閥争いが繰広げられていました。

といったなかで、発生する事案から2点ほど取り上げたいと思います。

まず 1 点目ですが、

半沢が融資課長として勤務する大阪西支店で、ある日今まで取引のなかった「西大阪スチール」への融資話が浅野支店長から持ち上がります。半沢課長は「十分な審査が必要だ」と主張しますが、浅野支店長の鶴の一声で、「無担保で5億円の融資」を決定する。

しかし、その直後、西大阪スチールは粉飾決算が発覚し倒産。この 5 億円の損失発生を、支店長は半沢課長に全ての責任を負わせることで事態を収拾しようとするが、半沢課長は社長の「隠し資産」を突き止め、全額回収し

ました。

ここでの銀行員的な着眼点は、融資課長として、融資新規取引を始める際は、会社の実態や財務分析、資金使途、また、既存の取引銀行があるなか、なぜ自分の銀行なのかを十分に検討する、というスタンスは基本中の基本であり当然の行動でした。ドラマでは支店長決済で進んでおりますので細かな所は省略します。

次に、融資金の回収にあたっては、資産の把握を徹底して行い、最後まで諦めずに回収にあたる姿は、手段は荒唐無稽ですが、模範となる行動でした。

2点目ですが、東京本社の営業第二部次長として、経営危機に陥っている「伊勢島ホテル」の再建策策定にあたり、徹底して会社の資産状況、強み・弱みを調査、また、若い社長とのリレーションを強め、結果として、金融庁検査も乗り切ることができました。

ここでの着眼点は、若い社長(先代の社長の息子さんですが)が先代社長がひいた聖域をも見直す決意・気概を持った経営者であることを見極め、会社がどの方向に進むべきかをバンカーとして提言し、実行したことです。銀行として一番大事なことは、私が申し上げるのは大変僭越ですが、経営者の資質を見極め、双方の信頼関係を築いてパートナーとなることです。半沢の熱意が、若い社長に経営者としての強い決断力と行動力をつけたことは明らかであり、すばらしいものがありました。

また、金融庁検査にあたっては、会社の実態把握をした上で、再建可能性を具体的に、堂々と主張し、1歩も譲らなかったことは誠に立派で、多くの見習うべき点がありました。

なお、実際の金融庁検査は全く別でありまして、現在は「会社の経営状況把握、所謂「資産査定」は、各銀行の考えをヒアリングし基本的には大きく意見が相違することはありません。

「ガバナンス」や「リスク管理体制」といった銀行全体の組織・管理体制などの検査が中心となっています。まとまらない話となり恐縮ですが、以上で私の話は終わりとさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

(文 飯嶋 大三会員)



第2427回例会

<地区大会>

日時⇒ 平成25年11月10日(日) 点鐘09:30

会場⇒ 東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート

第2428回例会

日時⇒ 平成25年11月15日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 『子どもたちの笑顔のために

～カンパリア宮殿 NHK で話題の社会起業家が語る～』

卓話者⇒ 特定非営利活動法人かものはしプロジェクト

理事長 村田 早耶香様